



3

測定器

ひずみ校正器 / CBM-122A・CBM-352A・CBM-123A・CBM-353A

ひずみ校正器

CBM-122A / CBM-352A
CBM-123A / CBM-353A

CBM-122A / CBM-352A

ひずみ測定器の動作点検や、感度校正などに用いる安定度の高いひずみ校正器です。ブリッジ抵抗はCBM-122Aが120Ω、CBM-352Aが350Ωで、4ゲージ法の校正が可能です。校正値は、100～900×10⁻⁶ひずみと1000～40000×10⁻⁶ひずみの2つの設定器から構成されており、加算することが可能です。

CBM-123A / CBM-353A

静ひずみ測定器やスイッチボックスの動作点検や、感度校正などに用いる安定度の高いひずみ校正器です。ブリッジ抵抗はCBM-123Aが120Ω、CBM-353Aが350Ωで、1ゲージ法、1ゲージ法3線式、2ゲージ法、4ゲージ法の校正が可能です。

■特長

●校正範囲が広い

CBM-122A / CBM-352A (±100～±40000×10⁻⁶ひずみ)CBM-123A / CBM-353A (±500～±100000×10⁻⁶ひずみ)●±100～±10000×10⁻⁶ひずみは100×10⁻⁶ひずみステップで設定可能 (CBM-122A / CBM-352Aのみ)

●静ひずみ測定器と動ひずみ測定器 (ブリッジ電源周波数20kHz以下) の両方で使用可能 (CBM-122A / CBM-352Aのみ)

■仕様 (CBM-122A / CBM-352A)

ブリッジ抵抗	CBM-122A: 120Ω±1% CBM-352A: 350Ω±1%
ブリッジ構成	4ゲージ法
校正値	±100～±10900×10 ⁻⁶ ひずみ (100×10 ⁻⁶ ひずみステップ) ±20000、±40000×10 ⁻⁶ ひずみ
印加電圧	DC～20kHz
推奨	CBM-122A: 3Vrms以下 CBM-352A: 5Vrms以下
許容	CBM-122A: 14Vp-p CBM-352A: 23Vp-p
確度 (付属入出力ケーブル使用時)	
直流ブリッジ電源	±(設定値の0.02%+0.2×10 ⁻⁶ ひずみ) (23±3℃)
交流ブリッジ電源	±(設定値の0.02%+0.5×10 ⁻⁶ ひずみ) (23±3℃)
ゼロ点安定度	±0.8×10 ⁻⁶ ひずみ/℃
校正値安定度	CBM-122A: 設定値の±9ppm/℃ CBM-352A: 設定値の±6ppm/℃
使用温湿度範囲	0～+50℃ 85%RH以下 (結露を除く)
外形寸法	210(W)×84(H)×158(D)mm (突起部を除く)
質量	約1.4kg
付属品	
NDISコネクタ型入出力ケーブル (CR-6141) 1m	1本
矢型端子型入出力ケーブル (CR-6140) 1m	1本
取扱説明書	1部

■仕様 (CBM-123A / CBM-353A)

ブリッジ抵抗	CBM-123A: 120Ω±1% CBM-353A: 350Ω±1%
ブリッジ構成	1ゲージ法 1ゲージ法3線式 2ゲージ法 4ゲージ法
校正値	±500、±1000、±2000、±3000、±4000、±5000、 ±10000、±20000、±50000、±100000×10 ⁻⁶ ひずみ
印加電圧	DC (直流)
推奨	CBM-123A: 3V以下 (連続印加時) CBM-353A: 5V以下 (連続印加時)
許容	CBM-123A: 14V CBM-353A: 23V
確度 (付属入出力ケーブル使用時)	
4ゲージ法	±(設定値の0.02%+0.2×10 ⁻⁶ ひずみ) (23±3℃)
1ゲージ法、1ゲージ法3線式、2ゲージ法	±(設定値の0.02%+1.0×10 ⁻⁶ ひずみ) (23±3℃)
ゼロ点安定度 (4ゲージ法)	±0.8×10 ⁻⁶ ひずみ/℃以下
校正値安定度	
4ゲージ、2ゲージ法	CBM-123A: 設定値の±9ppm/℃ CBM-353A: 設定値の±6ppm/℃
1ゲージ法、1ゲージ法3線式	CBM-123A: ±(設定値の9ppm+0.2×10 ⁻⁶ ひずみ) /℃ CBM-353A: ±(設定値の6ppm+0.2×10 ⁻⁶ ひずみ) /℃
使用温湿度範囲	0～+50℃ 85%RH以下 (結露を除く)
外形寸法	210(W)×84(H)×158(D)mm (突起部を除く)
質量	約1.6kg
標準付属品	
NDISコネクタ型入出力ケーブル (CR-6141) 1m	1本
矢型端子型入出力ケーブル (CR-6140) 1m	1本
取扱説明書	1部
保証書	1部